

公開情報資料

整理番号	2019. 12-1	
研究課題名	悪性腫瘍合併の脳梗塞患者の予後に関する研究	
研究期間	2014年4月1日～2019年10月31日	
研究目的	悪性腫瘍合併の脳梗塞患者ではこれまで一般には生命予後が悪かったが、近年の免疫チェックポイント阻害薬などの新しい機序の薬剤により長期生存が可能となる患者がいる。しかし、その実態は不明であり当科に入院し、悪性腫瘍を合併した脳梗塞患者を後ろ向きに調査する	
研究方法	研究対象範囲	当科に入院した脳梗塞患者の内悪性腫瘍を合併している患者さん
	利用する情報等	年齢、性別、脳梗塞の病型、頭部MRI・CT・超音波検査・採血結果などの検査結果、脳梗塞再発予防薬、抗がん剤、外来での脳梗塞の再発や悪性腫瘍の悪化、生命予後。症例報告を含む
	利用方法	個人情報を除いた上でパスワードのかかるパソコンにデータを保存し解析する。
	他機関への提供	なし
研究責任者	岡山赤十字病院 脳卒中科 岩永 健	
問合せ先	岡山赤十字病院ホームページの[お問い合わせ]ボタンからメールにてお問い合わせください。	